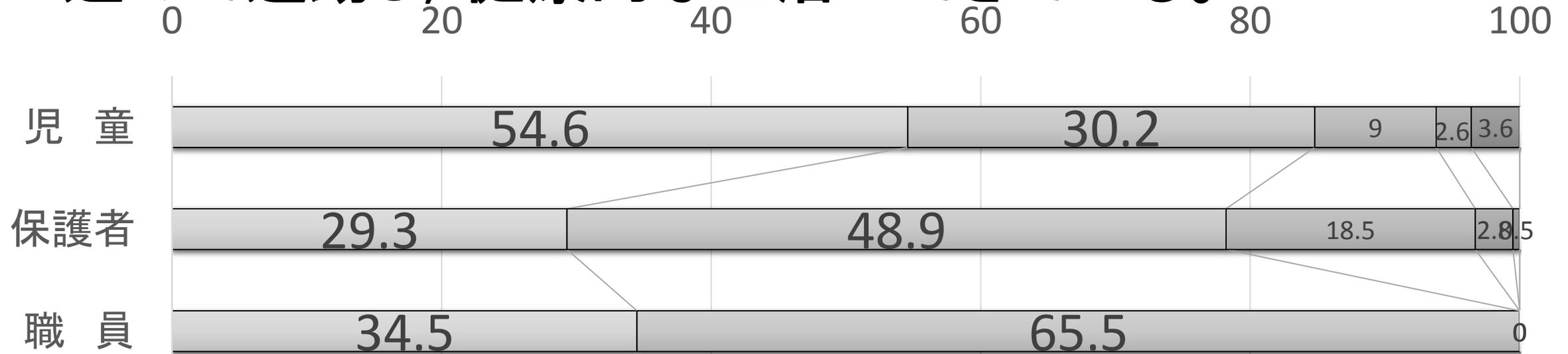


令和3年度

学校評価

# 1. 進んで運動し、健康的な生活ができている。



保護者

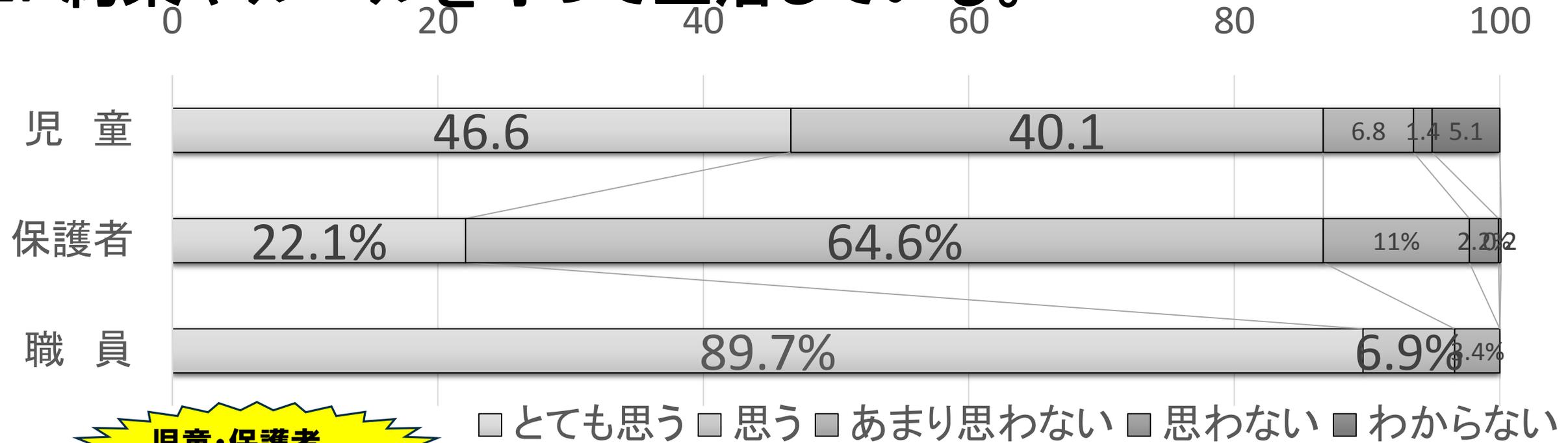
10ポイントUP!

■ とても思う ■ 思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ わからない

- ・ 児童と保護者のそう思う… 8割以上
- ・ 職員のそう思う… 10割
- 5月から校庭が全面使用可。中休みや朝の異学年交流、放課後校庭開放してきた。
- 長期にわたる改修工事や感染症防止対策が続く中、外で身体を思いっきり動かすことに対する認識が以前と変わっている。

- ・ 外で身体を動かす楽しさを伝え、より健康的な生活を送れるように指導を続けていく。
- ・ スロープや舗装された通路で遊ぶ姿が見られる。遊び方のルールを再度共通理解し、安全に遊ぶ指導を徹底していく。

## 2. 約束やルールを守って生活している。



児童・保護者  
6ポイントUP!

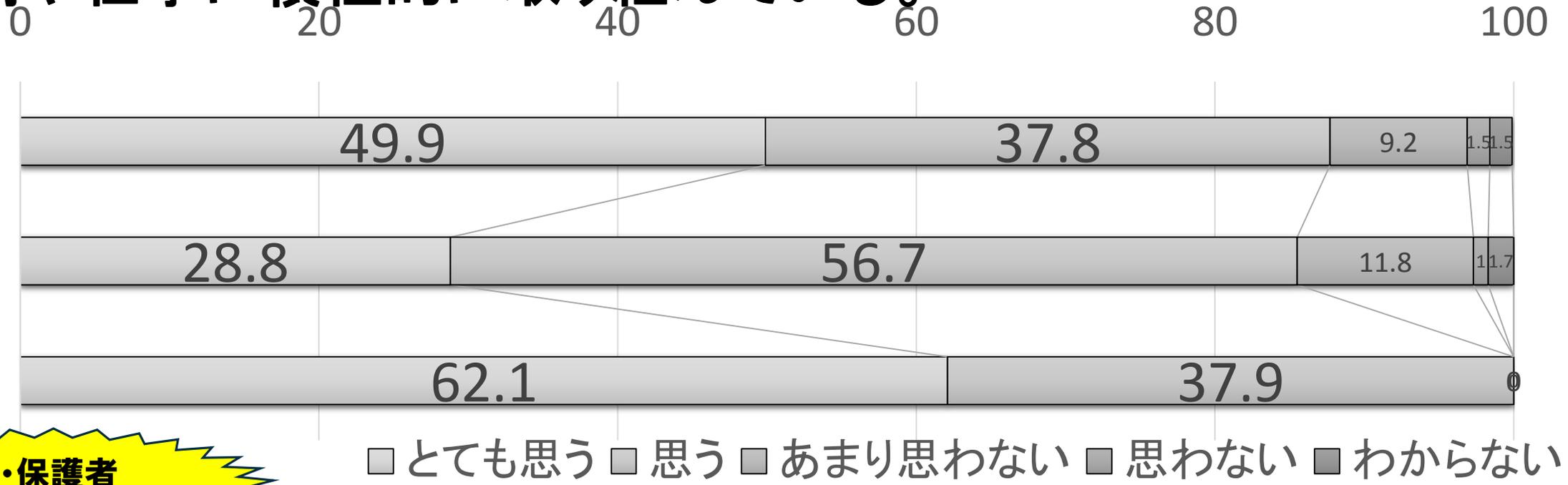
- ・ 児童と保護者のそう思う… 8割6分以上
- ・ 職員のそう思う… 9割6分

→ 「すがおっ子のやくそく」をもとに、全職員で共通理解を図り、安全に楽しく安心して生活できるよう手立てをとった。

→ 現状に合わせて「すがおっ子のやくそく」を見直している。

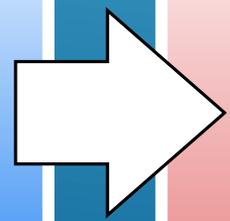
- ・ 年度始めに「すがおっ子のやくそく」を学級活動で指導するとともに、懇談会やプリント配布を通して、保護者に周知していく。
- ・ 職員が共通理解し、職員全員が同じように指導することを意識して規範意識を高めるようにする。

### 3. 役割や仕事に積極的に取り組んでいる。



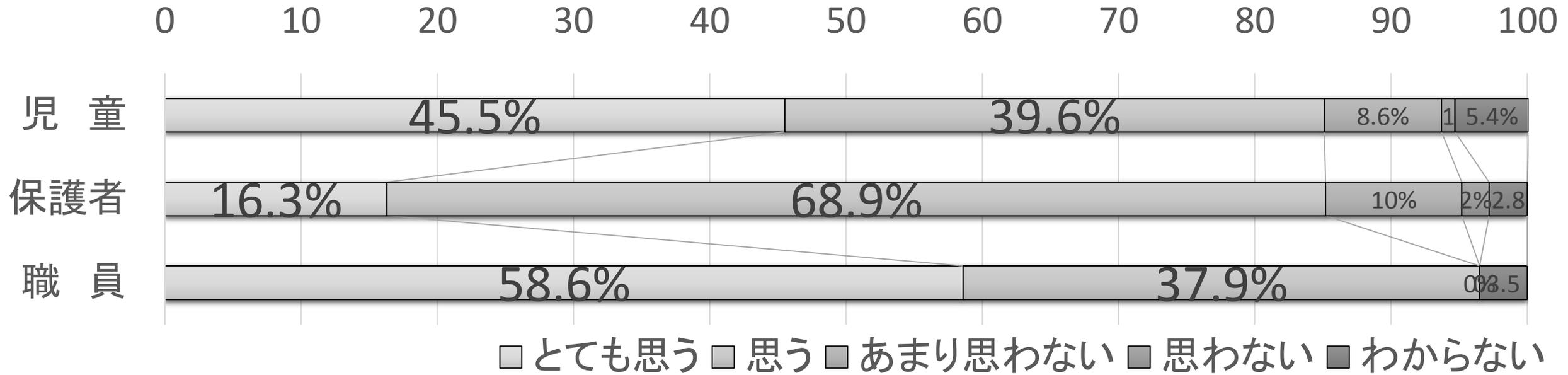
**児童・保護者  
5ポイントUP!**

・児童と保護者のそう思う…**8割5分以上**  
 ・職員のそう思う…**10割**  
 →当番活動をしっかり行う態度を身に付けさせるとともに、係活動も主体的に行う指導・支援に努めた。これらの経験の積み重ねを生かし、委員会活動において自主性を重んじ、学校の一員としての自覚を育み、よりよい学校の創造に努めた。



・当番活動や係活動をしっかり行う態度を身に付け、経験を重ねていくよう、全職員が共通理解を図りながら見通しをもって取り組んでいく。各委員会が奉仕活動と創造的活動の両面から、児童の育成に引き続き務めていく。

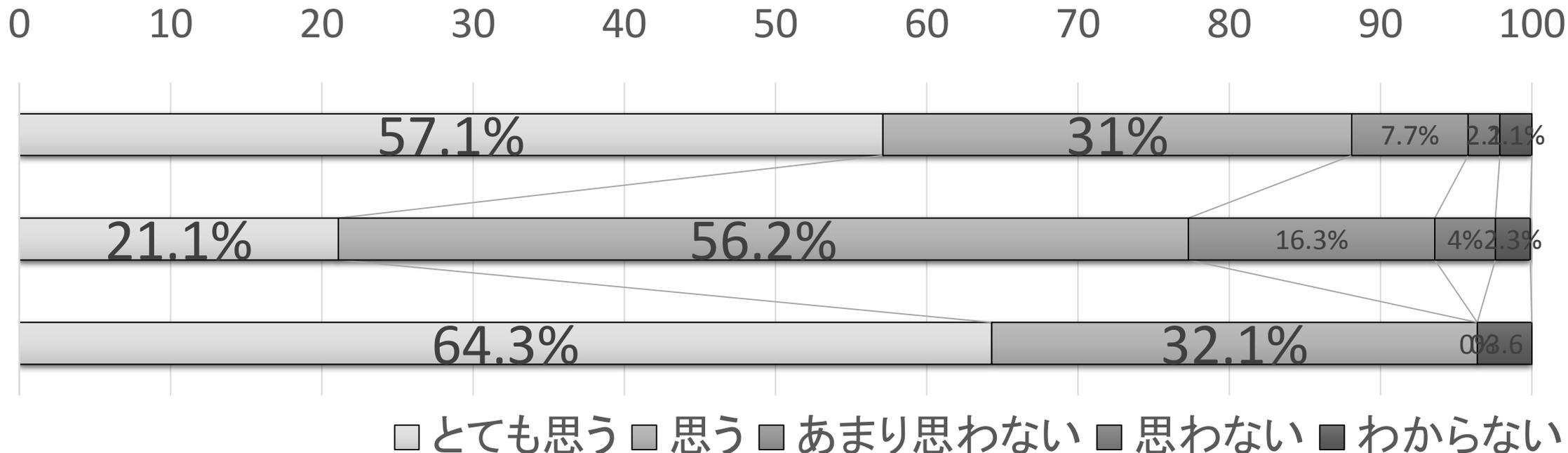
## 4. 学習したことが身についている。



- ・ 児童と保護者のそう思う…**8割5分**  
→ 基本的な技能を確実に習得させる授業の実践を行った。
- ・ 児童と保護者の**そう思わない…約1割**

- ・ 教材開発や授業展開の工夫を行う。楽しい授業・わかる授業が図られるよう努めていく。
- ・ 学年会での教材研究の充実、教科部会の実施、校内研修・校外の研修への一人一人が積極的に参加するようにしていく。

## 5. 学習に対し、最後まであきらめずに取り組んでいる。

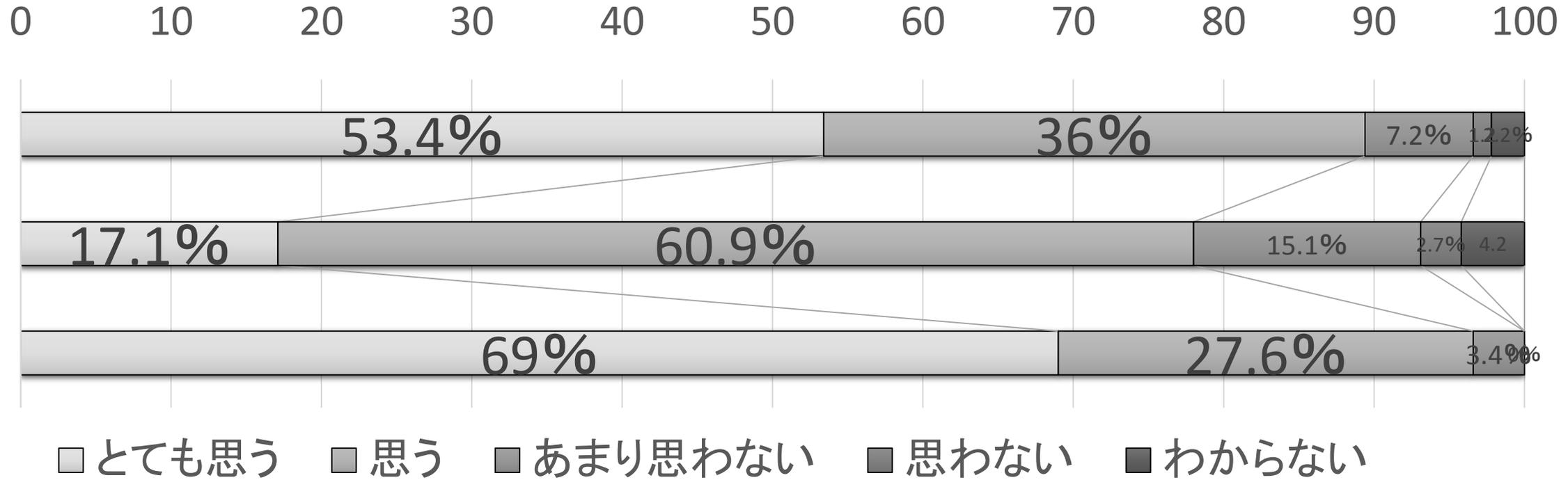


- ・ 児童のそう思う…9割
- ・ 保護者のそう思う…8割
- ・ とても思う…児童**6割**  
保護者**2割**

→児童が粘り強く学習を継続していくには、児童に寄り添い、丁寧に指導していく必要がある。

- ・ 難しい課題に対しても、すぐにあきらめず、自力で解決しようとする気持ちをもつことができるようにする。
- ・ できた喜びが実感できるようほめたり、励ましたりしながら支援していく。
- ・ 児童のがんばりを個人面談などで伝え、保護者への協力方法についても共通理解を図る。

## 6. 自分の考えを話したり、先生や友達の話を最後まで聞いたりしている。



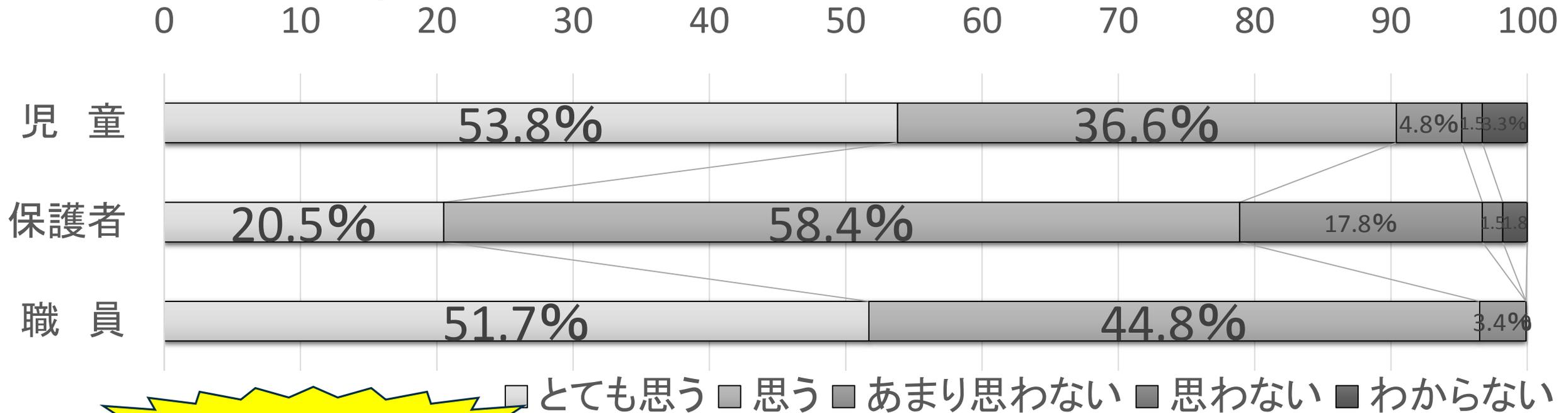
・児童のそう思う…9割

・保護者のそう思う…8割

→「聞いて 伝えて言葉で広がる 管生っ子」のテーマで国語の校内研究を進めてきた。授業の中で自分の考えを伝え合う場を多く設定した。国語の校内研究も4年目となり、成果が表れてきた。

- ・成果を生かしながら、学年に応じた指導の継続をしていく。
- ・各学年の系統や身に付けさせたい力をはっきりさせ、話し方、聞き方の充実を図る。

# 7. あいさつや言葉遣い、返事をきちんとできている。



児童5ポイントUP!

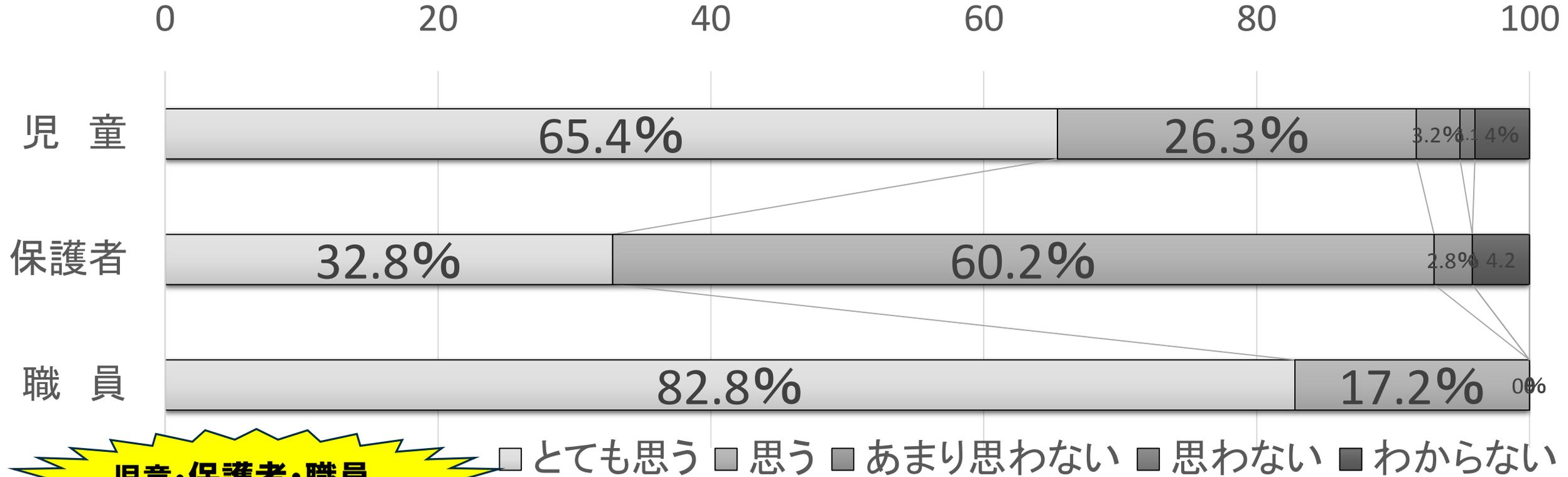
保護者10ポイントUP!

- ・ 児童のそう思う…9割
- ・ 保護者のそう思う…8割
- ・ 職員のそう思う…9割5分

→朝のあいさつ活動を継続して行ってきた。日頃から児童が気持ちの良いあいさつを心がけている様子が見られる。

- ・ 気持ちの良いあいさつや丁寧な言葉遣いができるように学校や学級で指導を継続していく。
- ・ 声をかけられればあいさつできるが、自分からはできない様子も見られるので、職員からも見本となるような姿を示していく。
- ・ 委員会やあいさつボランティアの活動も継続していく。

## 8. 思いやりをもって友だちに接している。



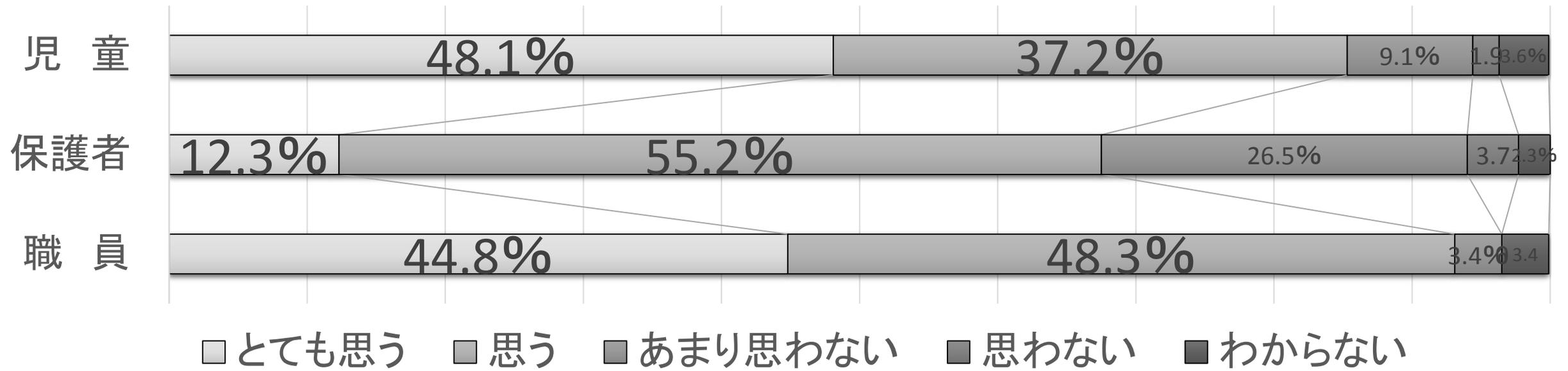
児童・保護者・職員  
高ポイントをキープ！

・ 児童・保護者…9割  
→ 友達関係は全体的に良好。思いやりをもって接するように日常から指導した。

- ・ 友達に対し、思いやりや優しさをもてるよう指導を継続していく。
- ・ 機会があるごとに、友達とのかかわり方についての話をし、毎日の生活の中で人を大切にする気持ちを育てるようにする。
- ・ 道徳や共生\*共育の取り組みを学校生活の中にかししていく。
- ・ 優しい気持ちと明るい笑顔をもって人とかかわれるよう、よりよい人間関係を構築していく。

## 9. 自分の得意なことを伸ばし、苦手なことにも挑戦しようとしている。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

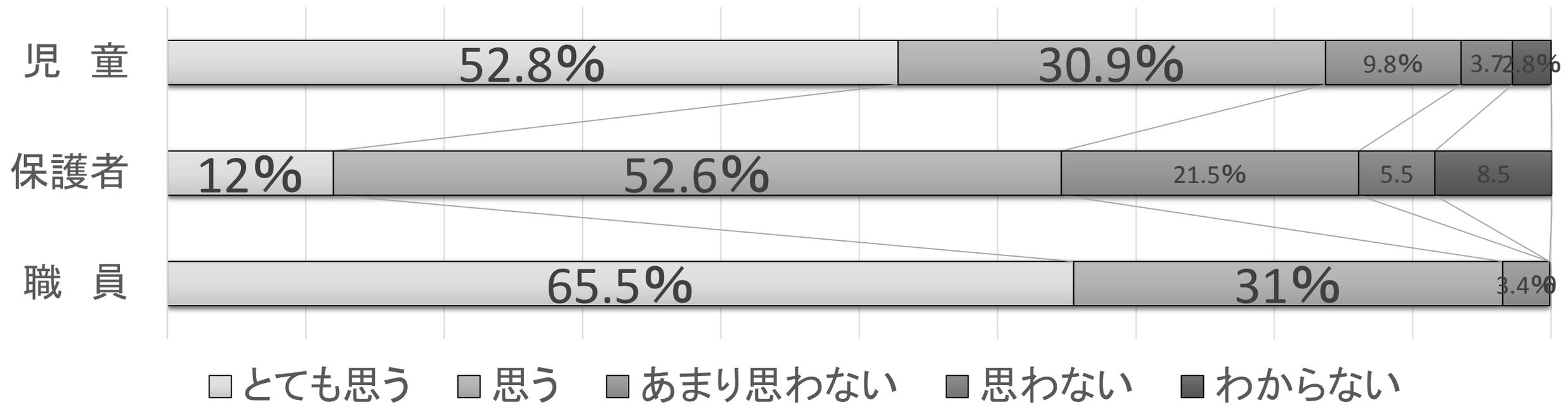


- ・ 児童のそう思う… 8割5分
  - ・ 保護者のそう思う… 7割弱
  - ・ 保護者のとても思う… 1割2分
- 一人一人の良さや得意なところを見つけ、育てていけるように様々な機会を設けるようにした。

- ・ 自分の力を発揮できる機会を増やし、自分自身を見つめ自分の良いところ知ることや自信をもてるように支援していく。
- ・ 学級、学年の実行委員や学校行事、クラブ活動や委員会活動などの機会を通して、みんなと協力しながら、苦手な事にも根気強く取り組めるようにする。

# 10. 困ったことがあったら、先生たちに相談している。(相談しようとしている)

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

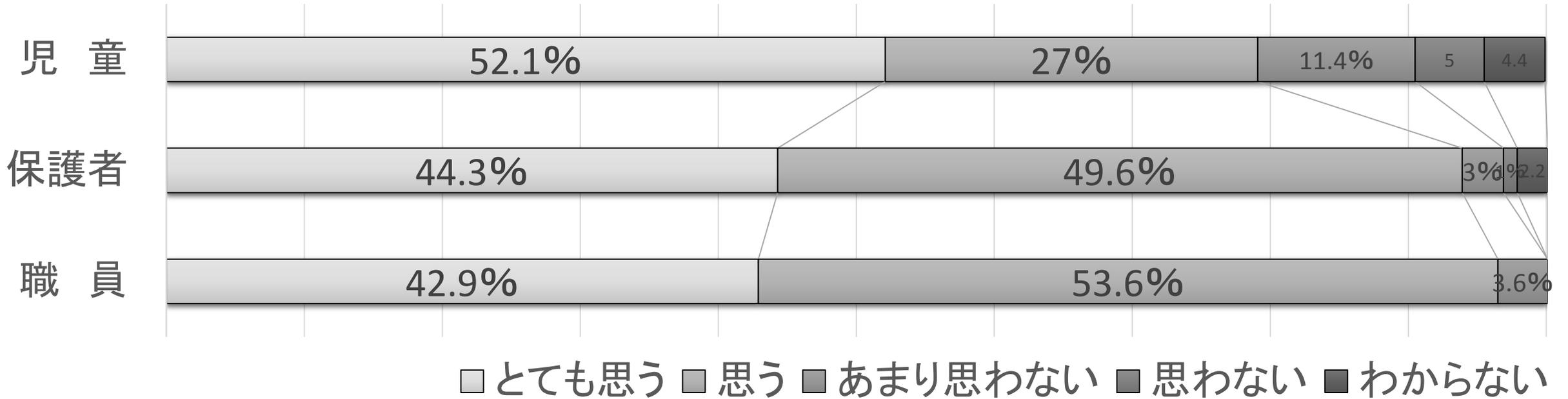


・ 児童のそう思う… 8割  
 ・ 保護者のそう思う… 6割5分  
 → 担任のみでなく、必要に応じて学年や児童支援コーディネーターを中心に相談に対応するように努めた。

・ 児童や保護者が相談しやすい環境が整えられるようにしていく。  
 ・ 児童や保護者からの相談に対して、担任をはじめ、児童支援コーディネーター、全職員の協力を得ながら、一人に任せず学校全体で行う。  
 ・ 個人面談や教育相談で保護者の思いを丁寧に聞き取っていく。

# 11. 学校の仲間となかよく学習したり、遊んだりしている。

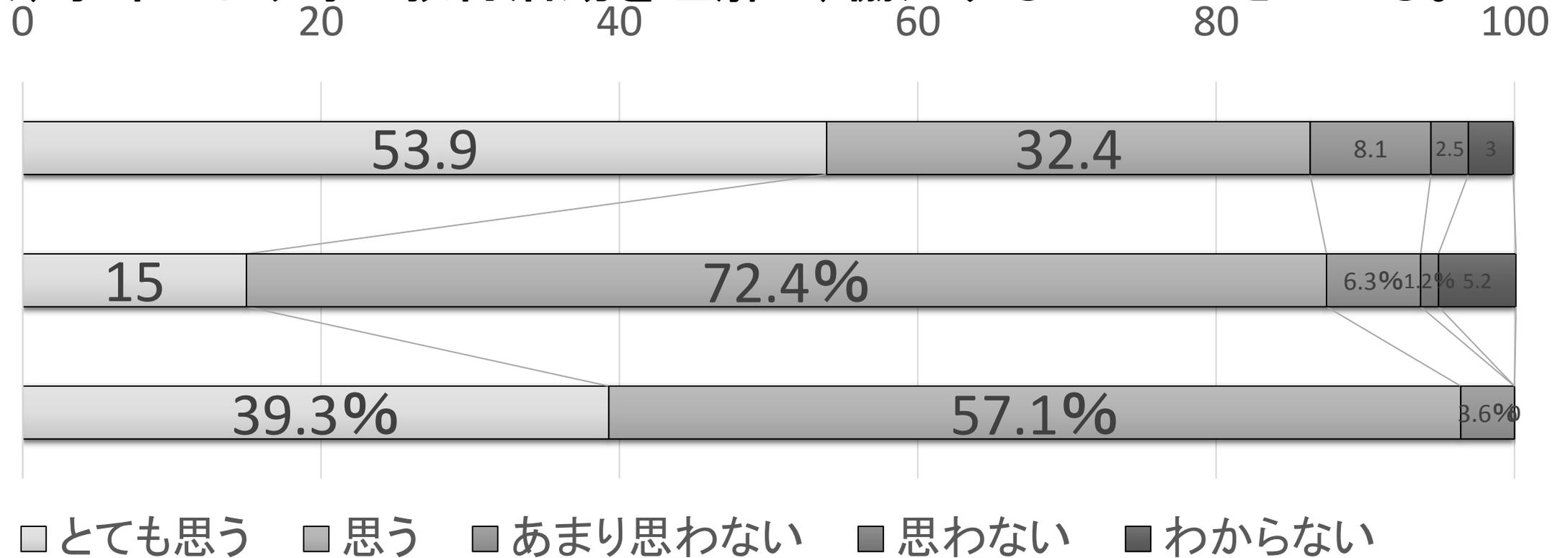
0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



- ・ 児童のそう思う… **8割**  
 そう思わない… **1割5分**
- ・ 保護者のそう思う… **9割5分**  
 → 日常生活や学級活動等を通して仲間とともに協力しようとする気持ちを育ててきた。

- ・ 互いを尊重し、仲良くできる学級、学年、学校づくりに職員が力を合わせて取り組んでいく。
- ・ 集団の中で役割をもったり認められたりすることで、安心して過ごすことができる環境づくりに努める。
- ・ 不安を抱えた児童の発信に気付けるように積極的に児童とかわる。

## 12. 学校、学年だより等で教育活動を理解し、協力することができる。

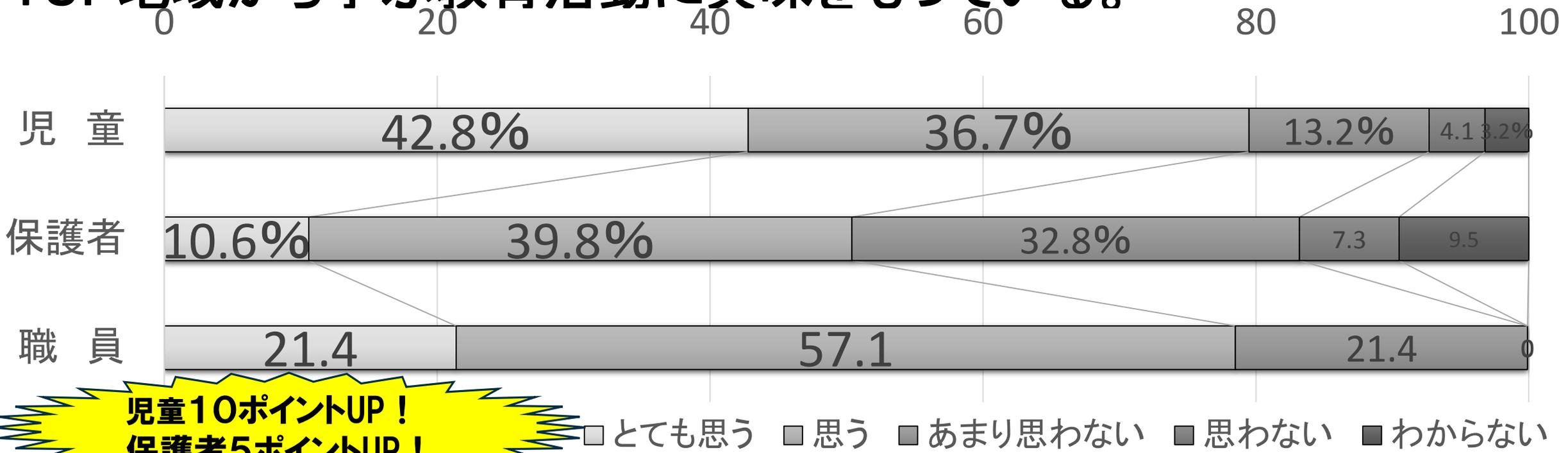


### ・児童・保護者のそう思う…8割5分

→月始めに学校だよりや学年だよりを発行し教育活動について伝えた。GIGAスクール構想の実施に伴い、詳細かつ丁寧な文書を発行し、新型コロナ対策を見据えた安心安全な教育活動への理解と協力を得るようにした。

- ・教育活動や児童の様子について学校だよりや学年だより等を発行して、丁寧に保護者に伝えるようにし、理解と協力を得られるように継続して取り組んでいく。
- ・必要に応じてメール配信やホームページの更新を行い、迅速な情報発信に努めていく。

# 13. 地域から学ぶ教育活動に興味をもっている。



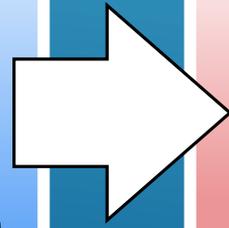
**児童10ポイントUP!**  
**保護者5ポイントUP!**

とても思う
  思う
  あまり思わない
  思わない
  わからない

- ・ 児童のそう思う… **8割**
- ・ 保護者のそう思う… **5割**

→ 昨年度活動したことを今年度の学年に引き継ぎ、よりよく活動できるように工夫した。

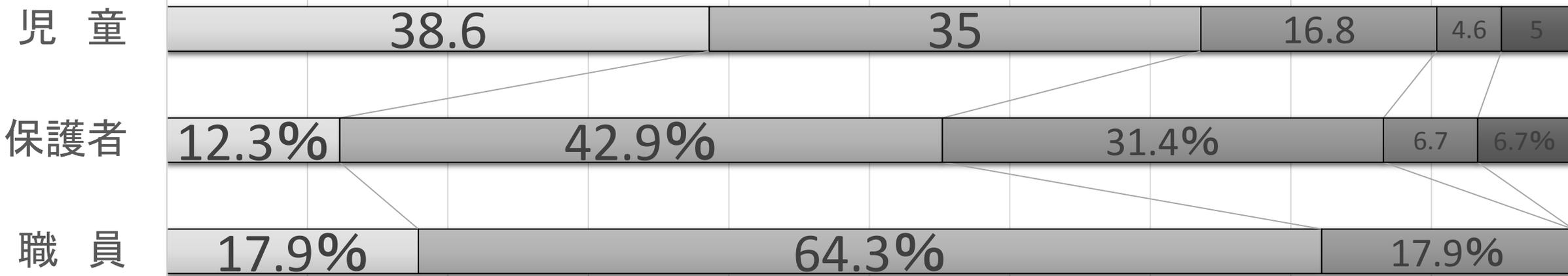
→ 今年度も新型コロナウイルス感染症対策があり、例年通りの地域素材を活用した学習が展開不十分だったが見通しをもって取り組んだ。



- ・ 見直した計画を振り返り、活動内容や情報を確実に引継ぎ、さらに改善していきながら取り組んでいく。

# 14. 学習で地域のことを調べたり、地域の行事に興味をもったりしている。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100

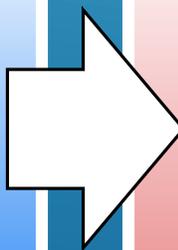


**保護者  
5ポイントUP!**

とても思う
  思う
  あまり思わない
  思わない
  わからない

- ・ 児童のそう思う…7割
- ・ 保護者のそう思う…**5割5分**

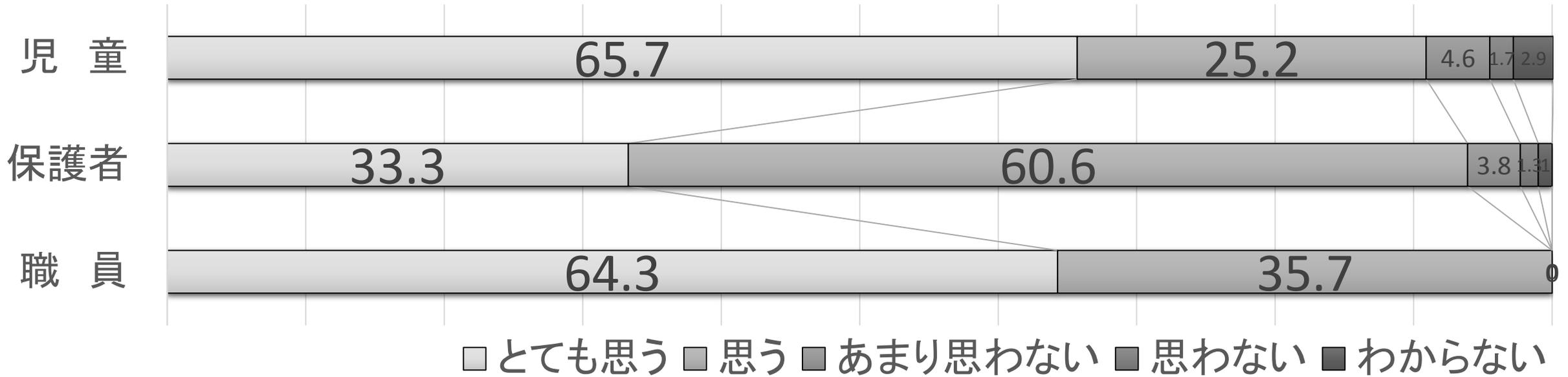
→生活科や社会科、総合的な学習の時間とともにキャリア在り方生き方教育を推進し、地域とのかかわりを学習できるようにした。



- ・ 地域の協力を得て作られた地域資料集「すがお」を活用していく。
- ・ 地域の良さやすばらしさを知り、大切に思えるように指導していく。
- ・ 引き続きキャリアノートを活用した取組も継続していく。

# 15. 登下校のルールを守っている。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



・ 児童・保護者・職員のそう思う…9割

・ 保護者のとても思う…3割

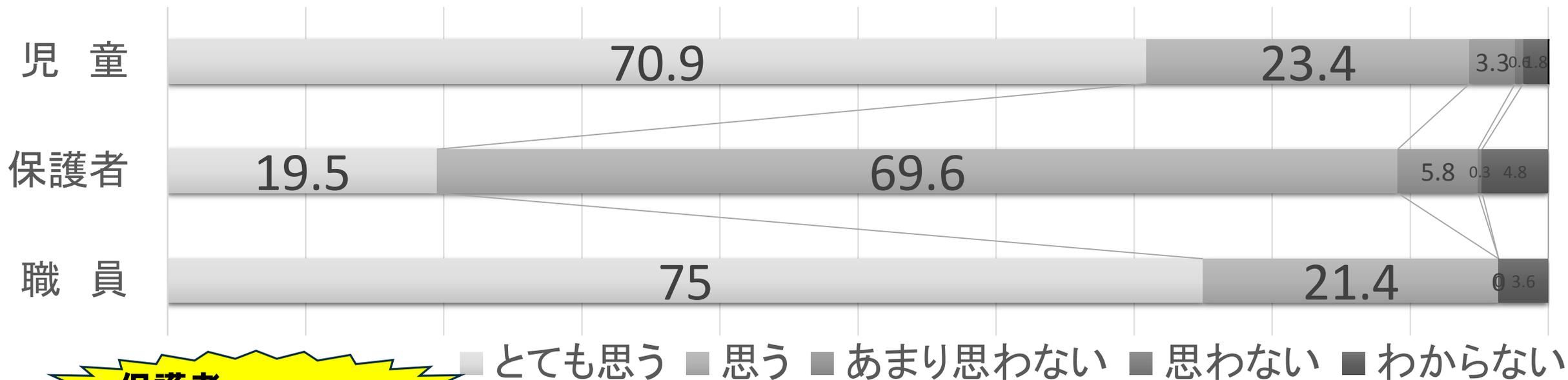
→ 年度始めの学級活動での指導だけでなく、必要に応じてルールの確認を行った。

→ 職員の登下校指導だけでなく、郊外地区委員から「登校指導の手引き」が出され、保護者の協力による登校指導も継続されている。

- ・ 年度始めの学級指導だけでなく、必要に応じたルール確認を行い、児童の安全を確保していく。
- ・ 職員による登下校指導を行う。
- ・ 保護者へ協力をお願いし、保護者からの情報を得ていく。

# 16. 安全教育の知識を生かして生活している。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100



保護者

10ポイントDown!

- ・ 児童・保護者そう思う…9割
  - ・ 保護者のとても思う…**2割弱**
- 児童支援部会を中心に校庭や校内での過ごし方を話し合い、学級指導を行った。

- ・ 校庭や校内での過ごし方を学級指導していくとともに、長期休み前の安全指導についても継続していく。
- ・ 感染症防止対策については、手洗い、マスクの着用、換気、消毒等衛生管理の徹底を職員間で再度確認したり、健康チェックを継続したりしていく。

# 今年度のまとめと来年度に向けて

## <学校目標>

### 【明るく元気でたくましい子】

- ・校舎改築工事で子どもたちの体力低下が心配されたが、朝スポや放課後校庭開放の再開など、体を思いきり動かす活動を行うことができた。来年度も計画的にできることを期待している。

### 【よく考え進んで創造する子】

- ・昨年度より行っている児童朝会が定着し、子どもたちが主体的に活躍する場となった。
- ・国語科の研究が4年目となり、テーマ「聞いて 伝えて 言葉で広がる 菅生っ子」に向けて取り組んだことにより、学習における話し合いや言葉による表現が豊かとなり、子どもたちの自信や自己肯定感につながっている。

### 【心豊かで力を合わせる子】

- ・代表委員会を中心にコロナ禍においても楽しく気持ちよく学校生活を過ごせるように考え、力を合わせて取り組んだ。



来年度は、新型コロナウイルス感染症対策時における教育活動についての取組を継続しながらも新たに地域を取り巻く学習についても取り組むことを重視し、さらに学校教育目標の実現に向けて、全教職員で協力しながら、よりよい学校をめざしていく。